

209系 2100番台 房総色

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息の危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- ステッカーは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

(お買い上げのお客様へ) 不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

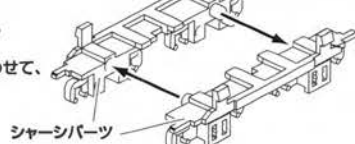
《電話受付先》 パンダイお客様相談センター
〒277-8511 柏市豊四季241-22 ナビダイヤル **0570-041-101**
●受付時間 10時～17時(祝日、夏季・冬季休業日を除く)
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。

《商品・修理品送付先》 パンダイ 栃木修理・配送センター
〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おちまのまち5-4-67
●営業時間 10時～17時(土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く) 電話番号はお客様相談センター共通

シャーシの組立て

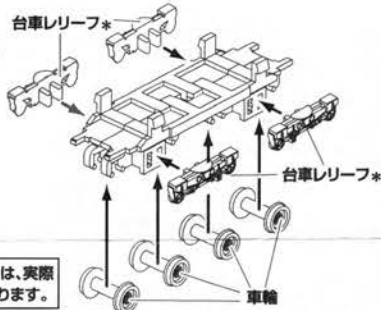
1 〈シャーシの組立〉

*左右のシャーシパーツを合わせて、シャーシを組み立てます。



2 〈台車リーフと車輪の組み立て〉

*車輪と台車リーフを取り付けます。

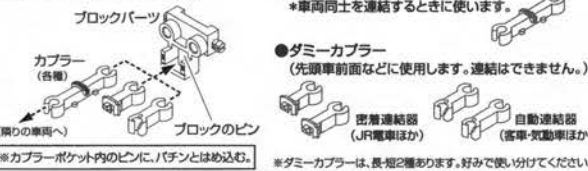


*説明イラストの台車リーフは、実際の商品とは異なる場合があります。

台車リーフの向きに注意。



カプラーの取付け方



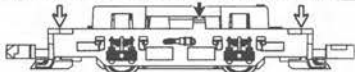
- ドローバー
*車両同士を連結するときに使います。
- ダミーカプラー
(先頭車前面などに使用します。連結はできません。)
*カプラーポケット内のピンに、パチンとはめ込ん。
*ダミーカプラーは、長さ2種あります。好みで使い分けてください。

Nゲージ化用パーツの取り付け方法

*トレインショーティ専用動力ユニット(別売)を装着することで、Nゲージの線路上を走行させることができます。

①機関車への動力ユニットの取り付け

- 「トレインショーティ専用動力ユニット①」(機関車専用)を使用します。
通常色(黒)と、グレーがあります。



*床板前後の穴と、左右2箇所の爪で、車体と固定します。

- *床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- *スノープロウは着脱可能です。(カプラーポケットの溝に、爪をしっかりと掛けてください。)
- *EF200, EF210, DD53などでは、車体長が長いためカプラーの首振りが充分にできません。重連運転や、極小カーブ、Sカーブ上では、連結が不安定な場合がありますのでご注意ください。

②電車・気動車及び路面電車への動力ユニットの取り付け

- 「トレインショーティ専用動力ユニット②」(電車・気動車専用)もしくは「同動力ユニット④」(路面電車専用)を使用します。



*左右4箇所の爪で、車体と固定します。
*ゆるい場合には、両面テープなどで固定してください。

- *イラストは「動力ユニット②」(電車・気動車専用)です。「動力ユニット④」(路面電車専用)には前後のカプラーはありません。
- *床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- *台車側面に、台車リーフを取り付けてください。
- (追加ワイドは、走行状況に応じて使用してください。車内の空きスペースに、両面テープなどで固定します。)

③トレーラー(動力の無い車両)への台車の取り付け

- 「トレインショーティ専用走行台車③」を使用します。
- *付属の床板パーツを使用して、走行台車をセンターピン穴に装着してください。取り付けがゆるい場合には、走行台車の取り付けピンを広げて調整してください。
- *台車側面に、台車リーフを取り付けてください。
- *旧タイプ床板では、台車の回転止めピンがあります。また、初代床板ではカプラー台座と車輪止め用ピンがありますので、走行台車と当たる部分は切り取って使用してください。

- *台車に取り付けた「台車リーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。
- *スカートのある先頭車に、動力ユニットや走行台車を取り付けるときは、スカートを取り外すか、または台車のカプラー部分を切り取ってから装着してください。
- *新幹線など車体側にカバーのある車両では、台車リーフを取り付けできません。

- *SGフレームでは、Nゲージ化する場合はブロックパーツのうちカプラー取り付けの「ピンなし」を使用します。(または、ピンを切り取ってください。)
- *先頭車でスカートとダミーカプラーを付けた場合は、ブロックパーツは「ピンあり」を使用して、走行台車のカプラー部分を切り取ってください。



*各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビージャパンなどでお買い求めください。

- Nゲージ用の線路、コントローラーなどは、別途ご用意ください。
- *線路、コントローラーは、各社のNゲージ規格の製品が共通に使用できます。
- *Nゲージにおける使用法は、各社・Nゲージの取り扱い説明書をご覧ください。
- 走行条件によって、牽引できる車両の数は変わります。
- *動力ユニット1台で、通常は4両程度を牽引(自車含む)することができます。(勾配区間や急カーブのある線形では、牽引できる両数が制限されます。)

■KATO製の動力ユニットを使用することもできます。

- ①機関車用・動力ユニット(スカートは取り外してください) *EF64e, DF50, DD53など、裾の低い車両に装着できません。

- 品番11-103 ポケットライン用動力ユニット
- *11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

②電車・気動車用・動力ユニット(台車リーフは取り付けできません。)

- 品番11-105 通勤電車①: コイルパネ台車タイプ 通勤電車①コイルパネ台車タイプ DT33タイプ 103系など
- 品番11-106 急行電車①: 空気パネ台車タイプ 急行電車①空気パネ台車タイプ DT32タイプ 165系など
- 品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ 通勤電車②ボルスタレス台車タイプ DT21タイプ E231系など

- 品番11-104 チビ客車用動力ユニット
- *「チビ客車用動力ユニット」は、手すりを切り取って装着します。(車両によっては、床板の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)

③トレーラー用・台車(台車リーフは取り付けできません。)

- 品番11-099 通勤電車①: コイルパネ台車タイプ
- 品番11-098 急行電車①: 空気パネ台車タイプ
- 品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ
- このほか、割りピン取り付け方式の、各社台車を取り付けることができます。

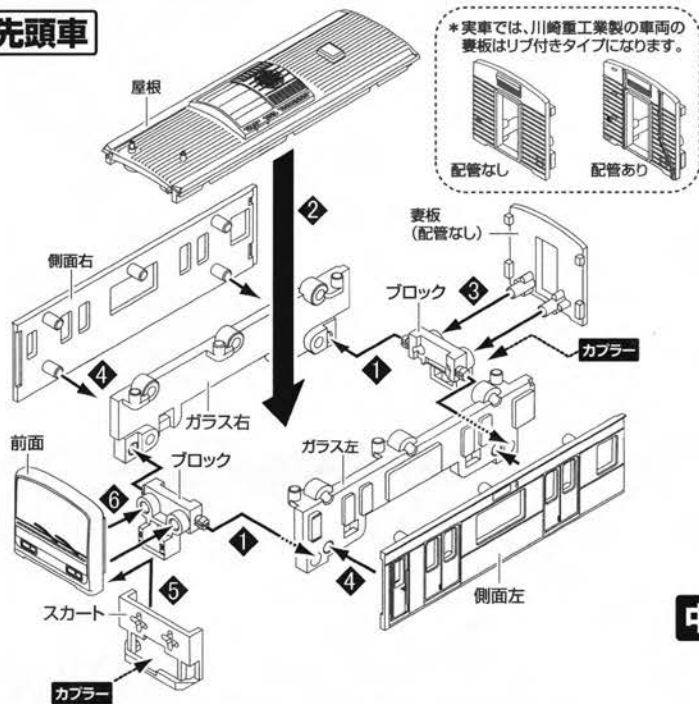
■パンタグラフの交換

- *お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。
- KATO: 11-401 PS14: 直連パンタグラフ グリーンマックス: 80-2: PS13: 直連パンタグラフ
- KATO: 11-403 PS22: 直連・下枠交差形パンタグラフ グリーンマックス: 80-3: PT42: 直連パンタグラフ
- KATO: 11-404, 11-420 PS16: 直連パンタグラフ グリーンマックス: 80-5: PT43: 直連パンタグラフ
- *11-420は、屋根穴が4個の機種に対応します。 クロスポイント: PT71C: シングルアームパンタグラフ

このほか、取り付けピンが2本方式の、各社パンタグラフを取り付けることができます。

- *各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが違い(緩い)場合もありますので、それぞれ調整のうえ取り付けてください。またパーツによっては加工が必要なものもあります。
- *動力ユニットの装着には、車輪によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

先頭車



車体の組立て

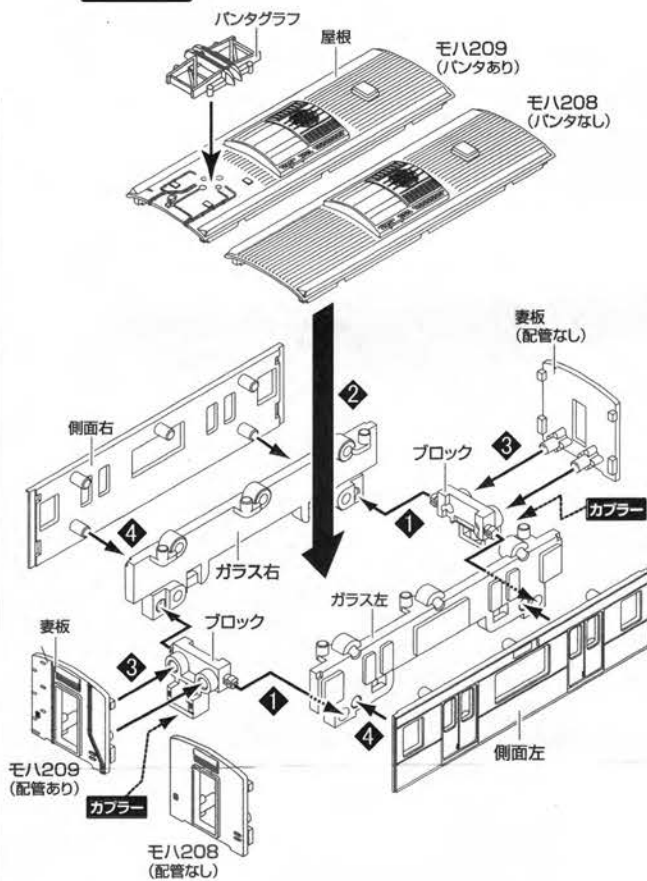
- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥までめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。
(中間車は完成です。)
- ⑥先頭車は前面を取り付けて完成です。
(スカート付きの車両は、先にスカートを前面に取り付けます。)
- ⑦カプラーを最後にブロックのピンに取り付けます。



*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

*取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。前面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なります。また、生産の都合上余剰パーツが含まれている場合がありますので、予めご了承ください。

中間車



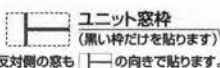
ステッカーの貼り付け位置

貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。商品の仕様により、画像と一部形状が多少異なる場合がございますのでご了承ください。
(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。記載の無いものはお好みの位置にお貼りください。)

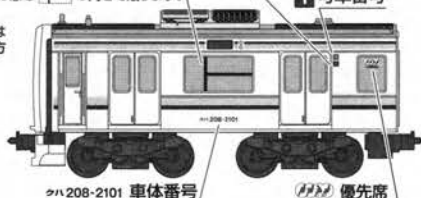
先頭車



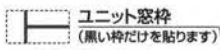
先頭車



*号車番号、車椅子は反対側の面も後方寄りになります。



中間車



*反対側の面の号車番号、優先席は線対称の位置にあります。



優先席

*2号車のみ中央大窓の号車番号ステッカー寄りに貼ります。
2号車以外の中間車両は号車番号ステッカーのある方の小窓に貼ります。

実車の編成例

*時期によって、編成や車体形状は変化していますのでご注意ください。
*記載されている編成の一部車両は再現できない場合があります。あらかじめご了承ください。
*屋根上の小さな口はラジオアンテナを表しています。

*主な編成パターンは、6両編成、4両編成、8両編成(4両+4両)、10両編成(6両+4両)があります。

←安房鴨川・鏡子・成東

千葉→

	6	5	4	3	2	1	4	3	2	1	
編成番号	C601	2101	2101	2101	2102	2101	C401	2127	2153	2153	2127
	C626	2126	2151	2151	2152	2126	C442	2159	2194	2194	2159
	6号車	5号車	4号車	3号車	2号車	1号車	4号車	3号車	2号車	1号車	
	クハ209	モハ209	モハ208	モハ209	モハ208	クハ208	クハ209	モハ209	モハ208	クハ208	

209系2100番台 (房総色)

車体番号 *は資料にリブのある川崎重工業の車両(クハのみ)を示しています。

クハ 209-2101	クハ 209-2101	クハ 209-2103	クハ 209-2105	クハ 209-2107	クハ 209-2107	クハ 209-2112	クハ 209-2112	クハ 209-2120	クハ 209-2120	クハ 209-2125	クハ 209-2125
クハ 209-2101	クハ 209-2101	クハ 209-2105	クハ 209-2105	クハ 209-2112	クハ 209-2112	クハ 209-2123	クハ 209-2123	クハ 209-2130	クハ 209-2130	クハ 209-2151	クハ 209-2151
クハ 209-2101	クハ 209-2101	クハ 209-2105	クハ 209-2105	クハ 209-2112	クハ 209-2112	クハ 209-2123	クハ 209-2123	クハ 209-2130	クハ 209-2130	クハ 209-2151	クハ 209-2151
クハ 209-2102	クハ 209-2102	クハ 209-2106	クハ 209-2106	クハ 209-2114	クハ 209-2114	クハ 209-2124	クハ 209-2124	クハ 209-2140	クハ 209-2140	クハ 209-2152	クハ 209-2152
クハ 209-2102	クハ 209-2102	クハ 209-2106	クハ 209-2106	クハ 209-2114	クハ 209-2114	クハ 209-2124	クハ 209-2124	クハ 209-2140	クハ 209-2140	クハ 209-2152	クハ 209-2152
クハ 209-2101	クハ 209-2101	クハ 209-2103	クハ 209-2103	クハ 209-2107	クハ 209-2107	クハ 209-2112	クハ 209-2112	クハ 209-2120	クハ 209-2120	クハ 209-2125	クハ 209-2125
*クハ 209-2127	*クハ 209-2127	クハ 209-2132	クハ 209-2132	クハ 209-2136	クハ 209-2136	*クハ 209-2003	*クハ 209-2003	クハ 209-2151	クハ 209-2151	クハ 209-2159	クハ 209-2159
クハ 209-2153	クハ 209-2153	クハ 209-2159	クハ 209-2159	クハ 209-2166	クハ 209-2166	クハ 209-2177	クハ 209-2177	クハ 209-2182	クハ 209-2182	クハ 209-2194	クハ 209-2194
クハ 209-2153	クハ 209-2153	クハ 209-2159	クハ 209-2159	クハ 209-2166	クハ 209-2166	クハ 209-2177	クハ 209-2177	クハ 209-2182	クハ 209-2182	クハ 209-2194	クハ 209-2194
*クハ 209-2127	*クハ 209-2127	クハ 209-2132	クハ 209-2132	クハ 209-2136	クハ 209-2136	*クハ 209-2003	*クハ 209-2003	クハ 209-2151	クハ 209-2151	クハ 209-2159	クハ 209-2159

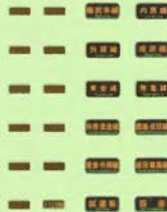
ユニット意味
#2100番台用

列車番号/方向幕ベース
#2100番台用



列車番号
#2100番台用

方向幕
#2100番台用



209系500番台 (武蔵野線)

車体番号

クハ 209-513	クハ 209-513	クハ 209-514	クハ 209-514	クハ 209-515	クハ 209-515
クハ 209-525	クハ 209-525	クハ 209-527	クハ 209-527	クハ 209-529	クハ 209-529
クハ 209-525	クハ 209-525	クハ 209-527	クハ 209-527	クハ 209-529	クハ 209-529
クハ 209-540	クハ 209-540	クハ 209-544	クハ 209-544	クハ 209-549	クハ 209-549
クハ 209-540	クハ 209-540	クハ 209-543	クハ 209-543	クハ 209-547	クハ 209-547
クハ 209-526	クハ 209-526	クハ 209-528	クハ 209-528	クハ 209-530	クハ 209-530
クハ 209-526	クハ 209-526	クハ 209-528	クハ 209-528	クハ 209-530	クハ 209-530
クハ 209-513	クハ 209-513	クハ 209-514	クハ 209-514	クハ 209-515	クハ 209-515

号車番号



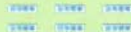
車椅子



Mレ書き板
#2100番台用



弱冷房
#500番台用



優先席



列車番号/方向幕ベース
#500番台用



列車番号 #500番台用



方向幕 #500番台用



209系2100番台・房総色

先頭車前面パーツの左右側面は、イラストのように黒帯を貼ってください。(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。)

●イラストは左側面を表していますが、右側面にも同様に貼ります。

黒帯

左側面

右側面



黒帯には向きがあります。ご注意ください。